

第142回 埼玉医科大学病院IRB委員会議事録

日時：平成26年3月3日（月） 17:30～18:50

場所：本部棟3階・会議室

出席者：石原理（委員長）、金澤實（副委員長）、大竹明（副委員長）、三村俊英、倉持朗、中嶋正人、井上郁夫、松本修子、斉藤喜博、杉本修、大野幸栄（オブザーバー）、岡村維摩、見目恭一、片山茂裕（病院長・オブザーバー）

委任状出席：篠塚望、市岡滋、吉安尚夫、

事務局：青木正人、荒木涼子、山口孝幸

議事

○ 前回の議事録の確認があり、承認された。

○ 13-105 小児科 雨宮 伸 教授

「先天性高インスリン血症に対するオクトレオチド持続皮下注射療法の有効性・安全性に関する臨床試験（SCORCH study）」

→前回（2/3）、条件付承認。修正された書類の提出があり承認された。

○ 13-107 整形外科 釘宮 典孝 講師

「手術創内へのバンコマイシン直接散布による術後手術部感染予防効果の検討」

→前回（2/3）、条件付承認。修正された書類の提出があり承認された。

○ 13-109 耳鼻咽喉科 上條 篤 准教授

「スギ花粉症に対するボツリヌス治療の有効性の検討 -2014-」

→前回（2/3）、条件付承認。修正された書類の提出があり承認された。

○ 13-106 リウマチ膠原病科 三村 俊英 教授

「ステロイド性骨粗鬆症を対象としたエルデカルシトールとアルファカルシドールの単独投与を比較するランダム化臨床試験」

→前回（2/3）、条件付承認。修正された書類の提出があり承認された。

○ 13-080 小児科 山内 秀雄 教授

「先天性副腎皮質過形成に合併する急性脳症に関する研究」

→前回（11/11）、条件付承認。修正された書類の提出があり承認された。

○ 12-039 総合診療内科 今枝 博之 教授

「上部消化器症状を呈する気管支喘息患者における好酸球性食道炎のサーベイランス」

→承認済課題。プロトコールの変更申請があり承認された。

○ 13-035 内分泌・糖尿病内科 栗田 卓也 教授

「J-BRANDO Registry(Japan-Based clinical ReseArch Network for Diabetes Registry)」

→承認済課題。プロトコールの変更申請があり承認された。

申請書番号	13-113
課題名	脳梗塞再発高リスク患者を対象とした抗血小板薬併用療法の有効性及び安全性の検討 CSPS.com(Cilostazol Stroke Prevention Study Combination)
申請者	神経内科 伊藤 康男 講師

1. 申請者伊藤康男講師（神経内科）より、提出された課題についての説明が行われた。
2. 審議結果：条件付承認。

申請書番号	13-024
課題名	小児急性虫垂炎切除術での周術期糖質投与が糖代謝に及ぼす影響に関する検討
申請者	小児外科 古村 眞 教授

1. 申請者古村眞教授（小児外科）に代わり佐竹亮介講師（小児外科）より、前回の指摘事項を修正した書類の提出があり、その課題についての説明が行われた。
2. 審議結果：条件付承認。

申請書番号	13-115
課題名	高度の感染既往のある無機能腎に対する腹腔鏡下腎摘の臨床的検討
申請者	泌尿器科 矢内原 仁 准教授

1. 後方視的臨床研究であるため、書面審査のみの審査とした。
2. 審議結果：承認。

申請書番号	13-116
課題名	マイコプラズマ肺炎の難治化予測因子に関する検討
申請者	小児科 阿部 裕一 講師

1. 後方視的臨床研究であるため、書面審査のみの審査とした。
2. 審議結果：承認。

申請書番号	13-114
課題名	慢性腰痛症に対する薬物治療の臨床経済研究
申請者	整形外科・脊椎外科 釘宮 典孝 講師

1. 申請者釘宮典孝講師（整形外科）より、提出された課題についての説明が行われた。
2. 審議結果：承認。

申請書番号	13-111
-------	--------

課題名	難治性ループス腎炎に対するミコフェノール酸モフェチル（セルセプト）（MMF）投与
申請者	リウマチ膠原病科 三村 俊英 教授

1. 申請者三村俊英教授（リウマチ膠原病科）に代わり、梶山浩講師（リウマチ膠原病科）より、提出された課題についての説明が行われた。
2. 審議結果：承認。

申請書番号	13-117
課題名	難治性潰瘍性大腸炎を対象としたタクロリムスとインフリキシマブの治療効果比較試験
申請者	消化器内科・肝臓内科 岡 政志 教授 総合診療内科 今枝 博之 教授

1. 申請者岡政志教授（消化器内科・肝臓内科）と今枝博之教授（総合診療内科）より、提出された課題についての説明が行われた。
2. 審議結果：承認。

申請書番号	13-112
課題名	爪部悪性黒色腫に対する至適切除範囲を明らかにするための後方視的研究
申請者	皮膚科 土田 哲也 教授

1. 申請者土田哲也教授（皮膚科）に代わり、緒方大助教（皮膚科）より、提出された課題についての説明が行われた。
2. 審議結果：保留。

以 上